

(様式第1号)

新規調査研究計画書（全体計画）

調査研究課題	健康危機管理情報に関する調査研究
計画期間	平成24年度～26年度 3年間
背景必要性	<ul style="list-style-type: none">健康危機の発生時には関係機関から衛生研究所へ迅速かつ的確な対応（検査依頼だけではなく、関連情報や判断の要請等も含めた健康危機管理情報）が求められる。健康危機管理情報は、感染症や食中毒だけではなく、健康危機全般に関する情報収集が必要である。単なる事例収集だけではなく、将来的な課題や研究すべきテーマを提示できる情報が求められており、これに対応した情報の蓄積が必要である。
目的	健康危機管理の一環として健康被害に関する情報を収集・解析しておき、所内での健康危機管理情報として蓄積するとともに、課題を提示できるものとして必要に応じて関係機関に提供する。
計画内容	<ul style="list-style-type: none">健康被害に関する事例について、県内を中心に情報を収集する。地方衛生研究所全国協議会の活動を通じて茨城県に有用な情報を収集する。関東甲信静支部でも新たに情報研究部会を立ち上げるので、参加してシステムや技法等を修得する。情報を解析したのちに、将来利用できる健康危機管理情報として集約化していく。
研究目標 （達成しようとする成果及びその活用方法）	<ul style="list-style-type: none">健康危機発生時に同様のケースがある場合は参考にして対処できる・健康危機の収束時でも、未解決の課題や詳細な調査研究が必要な場合、将来の課題として提示することができる。新たな健康危機の発生時においても、関連する健康危機管理情報を提供することにより県民の安全確保に貢献できる。
実施上の課題及び対応	・所内の情報提供の容易さと行政側の情報の活用の承諾が必要であり、目的と有用性を説明して理解を得ることが第一段階として重要である。
備考	